

ガスのトラブル

ガスの消し忘れやガス漏れ・地震が発生した時などに、安全の為ガスメーターに内蔵のマイコンメーターが作動してガスが止まることがあります。

ガスが止まったら

まずはガスメーターを確認

ガスメーターには、内蔵のコンピュータ安全機能「マイコンメーター」がついています。ガス器具の消し忘れやガス漏れの疑いがあるとき、地震発生時（震度5以上の場合）には、「マイコンメーター」が感知してガス栓が閉まります。ガスが止まったら、ガスメーターの赤ランプの点滅をご確認ください。

▼ 都市ガスの場合の復旧手順

[東京ガスHP](#)

▼ プロパンガス（LPガス）の場合の復旧手順

ガスメーターの液晶に『ガス止め』の表示が出ていたら、

すべてのガス器具を止め、元栓（器具栓）を閉めてください。

復帰ボタンを奥までしっかり押してすぐに手を離してください。ガス止めの文字が消えます。

約3分間お待ちください。この間のガス漏れがないか確認しています。

3分経過後、再度ガスメーターを確認して『ガス止め』の文字が表示されなければ、ガスが使用できます。

3分経過後に『ガス止め』が表示されるときはガス栓の閉め忘れやガス機器の止め忘れがないか、再度確認してください。

止め忘れがあった場合は、お止めいただき、もう一度上記の復帰の手順に従って操作してください。

ガス栓の閉め忘れやガス機器の止め忘れがなかった場合は、ガス漏れが考えられますので、ガス止め以外の表示内容を確認し、契約ガス会社までご連絡してください。



対応等が必要な場合はアクセスセンターまでご連絡ください。

24時間受付

☎ 0800-111-2024